

オンライン講演会ご案内

「震災後のこころの復興についてー学生相談カウンセラーの経験からー」

北陸学生相談研究会は、主に石川県の学生相談関係者が集う会として現在までに160回ほど開催しております。この度、日本学生相談学会の『学生相談仲間による「能登半島地震」相互支援助成』のご支援を受け、オンライン講演会を開催する運びとなりました。学期末の大変お忙しい中になりますが、広く高等教育での支援に関わる皆様にご参加いただきたくご案内いたします。

この度の地震の影響は広範囲に渡り、いまだ状況把握が難しく、長期的な視点が必要であろうことが明らかになってきました。被災による影響の地域差、個人差は大きく、学生や我々支援者も含めた大学コミュニティに様々な影響を与えていると思われます。

日本学生相談学会からの多大なご助力を頂き、講師には、学生相談のカウンセラーとして阪神・淡路大震災を経験され、東日本大震災、新型コロナウイルス感染症拡大といった様々な災害下で高等教育機関における学生支援の在り方を見つめ発信してこられた、甲南大学教授(学生相談専任カウンセラー)で日本学生相談学会前理事長の高石恭子先生をお招きすることができました。高石先生の言葉をお聞きすることで、長期的な支援に向けて、我々支援者自身がこの体験をどう受け止めればよいかといった今後の心構えの在り方をともに考え、共有する機会になればと思います。

【講演会テーマ】「震災後のこころの復興についてー学生相談カウンセラーの経験からー」

【講師】高石恭子先生（甲南大学教授、同大学学生相談専任カウンセラー）

講師ご紹介：甲南大学文学部教授。学生相談専任カウンセラー（臨床心理士）、日本学生相談学会前理事長。主な著書に『自我体験とは何か：私が＜私＞に出会うということ』（創元社、2020）、『学生相談と発達障害』（共著、学苑社、2012）、『12人のカウンセラーが語る12の物語』（共著、ミネルヴァ書房、2010）『子育ての常識から自由になるレッスンーおかあさんのミカタ』（世界思想社、2021）等多数。

【開催日時】令和6年3月30日（土） 午後1時～午後3時

【開催方法】ビデオ会議ツールZoomを用いたオンライン開催

【対象者】 石川県、福井県、富山県、新潟県の高等教育機関に所属する学生支援関係者

【参加費】 無料

【申し込み方法】以下のグーグルフォームもしくはQRコードよりお申し込みください。後日Zoomアドレスをお知らせします。

https://docs.google.com/forms/d/e/1FAIpQLSeLC0qcSu_oij01291QiqSvo0NOB82W6o09BbAMP49tQ_aBFA/viewform?usp=sf_link



【その他】本講演会は日本学生相談学会の『学生相談仲間による「能登半島地震」相互支援助成』の助成を受けて開催します。

【お問い合わせ先】山上史野（北陸学生相談研究会代表・金沢工業大学カウンセリングセンター）

e-mail : fumino@neptune.kanazawa-it.ac.jp